

“フィリオ 30(サティ-) と” ロータスクイーン “混合の洗浄液による 歯科用ユニットのバキューム・パイプクリーナーとしての発展性について

横浜市開業 / 歯科さめじま・院長・鮫島佳子 HP : <http://samejimahdc.jp/>

最も抗菌スペクトラムの広い、消毒剤の一つである塩素系漂白剤、次亜塩素酸ナトリウム (NaClO) は、次亜塩素酸 (HClO) の力で、除菌効果が発揮され、アルカリ性では次亜塩素酸の構成比は 0.3%位に対して弱酸性領域になると次亜塩素酸 (HClO) は 90%以上になり、アルカリの約 80 倍上の除菌効果が発揮されることは、広く知られています。

“フィリオ 30(サティ-)” は有効塩素濃度 500ppm の特許製法の次亜塩素酸・弱酸性水溶液で、水道水での 10 倍、20 倍希釈でも、弱酸性領域に安定する為、低濃度でも細菌やウイルスへの即効性が発揮されます。

第三者検査機関 (公的) による芽胞による除菌試験では、フィリオ 30 の原液で 10 秒、5 倍希釈で 1 分、10 倍、20 倍希釈で 5 分という結果も昨今確認されました。私は、歯科用ユニットの内部の“洗浄と消毒” は非常に重要と考えます。ユニットの配管内部は、タンパク、油脂、皮脂、水垢、血液等の多くの汚れがあります。次亜塩素酸だけでは、油脂の汚れに馴染みません。(水と油の関係) そこで、(株)スカイレインボーの早野氏に下記の“洗浄液”の提案を致しました。

- 1) 配管に優しい中性又は弱酸性
 - 2) 環境・人に優しく・安全
 - 3) タンパク含む汚れをナノレベルで分散する洗浄効果
 - 4) 配管の“詰まり”や“悪臭”の原因と言われる、油脂の再結合を防ぐ効果
 - 5) 中性でも、アルカリ並みの洗浄力
 - 6) 超濃縮性で【経済的】
 - 7) フィリオ 30 と相性よく、混合できる事※混合しても“中性又は弱酸性”で安定
- ※芽胞までの強い除菌効果とユニット内部のあらゆる汚れをナノ洗浄し、高いリスクを伴う処置後の対策に“スピード”を重視し、ドクター、スタッフ、患者様の感染対策をより高度にさせていくと示唆します。

上記 1) ~ 7) までを全て、クリアして誕生がしたのが、**中性特許ナノ洗浄液 “ロータスクイーン”** でした。

◆日常の使用

1 日の診療終了後、**ロータスクイーン** を 100 倍希釈した水※200 cc 吸引し、翌朝水で吸引
希釈方法：紙コップ (水 200cc に**ロータスクイーン** 約 2cc を混ぜる)

◆リスクの高い処置後の場合 (ウイルスも素早く除去したい場合)

フィリオ 30 ※20 倍希釈に**ロータスクイーン** 少量混合した洗浄液
希釈方法：紙コップ (水 200 cc にフィリオ 30 ※10 cc / **ロータスクイーン** 約 2 cc を混ぜる)
この混合した洗浄液を吸引し、5 分~ 10 分以上放置し、水で吸引

※フィリオ 30 と**ロータスクイーン** による上記混合液は、低コストであるにもかかわらず、配管内部に優しく、環境や人にも優しく、細菌やウイルスに早く強力に除去し、内部の汚れをナノレベルまでの洗浄と油脂の再結合を防ぎ、日常的に“詰まり”や“ニオイ”の解消に役立つため、歯科のユニットのバキューム・パイプ・スピットンのクリーナーとしても、当院では助かっております。
又、バキュームやパイプだけでなく、器具洗浄で、超音波洗浄においても、同様にフィリオ 30 ※20 倍希釈に**ロータスクイーン** 少量の混合した洗浄液※水 1L にフィリオ 30 を 50 cc / **ロータスクイーン** 2 cc ~ 3 cc) で、超音波洗浄で、より有効的な洗浄方法となると思います。